

## 名古屋市で開催されているゲイ・バイセクシュアル男性向け HIV 抗体検査会における検査受検者の経年的推移

研究協力者：新ヶ江章友（名古屋市立大学看護学部/財団法人エイズ予防財団）、金子典代、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）、石田敏彦、藤浦裕二（ANGEL LIFE NAGOYA）、横幕能行（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター）、内海眞（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院）

### 研究要旨

名古屋市では男性同性愛者から構成される ANGEL LIFE NAGOYA (ALN) と保健医療専門家や行政、研究者が協働して、MSM を対象とした HIV 検査会を 2001 年より実施してきた。本研究では、2008（平成 20）年に行われた NLGR2008 から 2010（平成 22）年 12 月に行われた M 検 2010 までの 6 回の検査会の参加者に対して実施した質問紙調査の内容を、経年的に分析した。

検査会での HIV 抗体検査が生涯はじめての検査だったものの割合は、M 検 2008 が 28.0% と最も高く、M 検 2010 では 3.2% であった。また HIV 抗体陽性率も、M 検 2008 で 5.4% と最も高く、M 検 2010 では 0.0% であった。アナルセックス時のコンドーム常用率は、特定相手とタチ（挿入する側）のとき以外は、経年的に有意差は見られなかった。

2008 年から 2010 年までに 6 回行われたゲイ・バイセクシュアル男性を対象とした検査会では、2008 年以降、新規の検査受検者が減少しており、その一方で検査受検のリピーターが増加していることが示された。初めて検査を受ける人の利便性を考慮した検査会が必要である一方で、HIV 感染リスクを有する検査リピーターに対しても、行動変容を促すような検査時の介入も必要であると考えられる。

### A. 研究目的

本研究の目的は、名古屋市で毎年 6 月に 1 回実施されている NLGR (Nagoya Lesbian & Gay Revolution) という、セクシュアル・マイノリティを対象とした HIV 予防啓発のためのイベントに併設された HIV 抗体検査会と、12 月に名古屋市千種保健所で 1 回実施されている M 検の検査受検者の特性について、2008（平成 20）年から 2010（平成 22）年までの 3 年間、計 6 回の検査会受検者の回答した質問紙を経年的に分析することにある。その上で、今後名古屋市を中心とした東海地域に在住する MSM (Men who have Sex with Men、以下、MSM とする) に対する効果的な HIV/AIDS の予防啓

発と、彼らにとって利便性の高い HIV 抗体検査体制を構築するためのデータを提供すること。とりわけ、今後のゲイ・バイセクシュアル男性を対象とした検査会を行っていく上での提言を行う。

一方 NLGR では、池田公園のイベント会場でも、NLGR2008 から NLGR2010 までの 3 年間、アンケート調査を実施した。この調査の経年的分析を検査会受検者層と比較することによって、NLGR でどのような予防啓発を行うことが効果的なのかの提言も、あわせて行う。

### B. 研究目的

2008（平成 20）年から 2010（平成 22）年

までの検査会は、計6回行われた。実施された検査会を、以下に示す。それぞれの検査会は、実施された場所と検査会の内容が異なるが、大きく次の三種類に分類される。

- ① NLGR のイベント会場併設の検査会 (NLGR2008)
- ② 保健所での検査会 (M 検 2008、NLGR2009 代替検査会、M 検 2009、M 検 2010)
- ③ NLGR のイベント日に行われた保健所での検査会 (NLGR2010)

それぞれの検査会の検査参加者、質問紙回答者、分析対象者は、表1に示す。分析対象者は、ANGEL LIFE NAGOYA (以下、ALN とする) が予防啓発の主な介入対象とする、東海地域在住 MSM に限定した。

	回収数 (回答率) /検査受検者数	分析対象者数
NLGR2008	430 人 (98%) /439 人	342 人
M 検 2008	91 人 (99%) /92 人	82 人
NLGR2009 代替検査会	107 人 (100%) /107 人	101 人
M 検 2009	73 人 (100%) /73 人	69 人
NLGR2010	185 人 (98%) /189 人	142 人
M 検 2010	33 人 (100%) /33 人	31 人

表1 検査会の検査参加者数、質問紙回答者数、分析対象者数

一方、ゲイ・バイセクシュアル男性向けの HIV 抗体検査会と同時に、名古屋市中区にある池田公園で開催されたNLGRのイベントでは、イベント会場に来場した来場者に対しても調

査を行った。この調査は、NLGR2008、NLGR2009、NLGR2010 の3回実施された。NLGR2008 では、紙媒体の質問紙調査を行った。また NLGR2009 と NLGR2010 では、PC を使用した調査を行った。調査方法は異なるが、質問項目は同様のものを使用した (調査方法と質問項目の詳細に関しては、平成20年度と平成21年度の報告書を参照)。NLGR イベント会場での調査参加者については、表2に示す。調査対象者に対しては、回答後に紙パックのジュースを手渡した。

来場者数は、NLGR2008 では測定をしていないが、NLGR2009 では推計3084人、NLGR2010 では推計2862人であった (測定方法の詳細に関しては、平成20年度と平成21年度の報告書を参照)。調査参加者のうちの分析対象者は、ANGEL LIFE NAGOYA が予防啓発の主な介入対象とする、東海地域在住 MSM に限定した。

	回収数/来場者数推計	分析対象者数
NLGR2008	278 人 /約2500人(正確な数値不明)	182 人
NLGR2009	485 人 /3084 人	273 人
NLGR2010	533 人 /2862 人	272 人

表2 NLGR イベント会場でのアンケート参加者数、分析対象者数

本研究では、1) 2008 (平成20) 年から2010 (平成22) 年までの3年間計6回の検査会受検者に関する経年的分析、2) 2008 (平成20) 年から2010 (平成22) 年までの3年間計3回実施されたNLGRイベント会場でのアンケート調査参加者に関する経年的分析、について報告する。

データの集計および統計処理には、SPSS11.5J (Windows) を用いた。分析でクロ

ス集計を行う際にはカイ二乗検定を用い、有意水準は5%を採用した。

なお、本研究実施計画については、名古屋市立大学看護学部研究倫理委員会より、実施の承諾を得た(ID番号:07007、08002、08010)。

### C. 研究結果

#### 1) 2008 (平成 20) 年から 2010 (平成 22) 年までの 3 年間計 6 回の検査会受検者に関する経年的分析

##### ①基礎属性

居住地としては、NLGR2008 と NLGR2010 では愛知県外在住者の割合が高いが、M 検では愛知県外在住者の割合が低かった。しかし年次において、有意な差は見られなかった ( $p=0.117$ ) (図 1)。

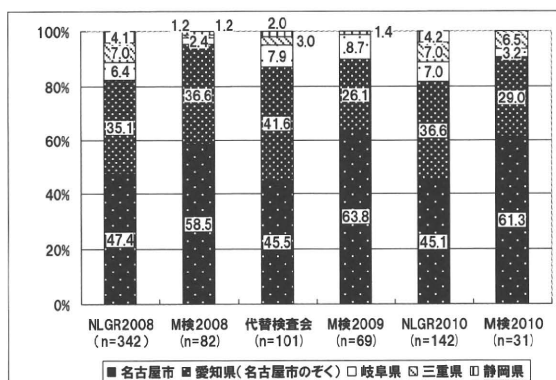


図 1 居住地

年齢としては、2010 年以降は 10 歳代の検査受検者がいなくなり、一方で 30 歳代の件座受検者の割合が有意に高くなった ( $p=0.002$ )。近年の検査受検者は、高年齢化しているといえる (図 2)。

平均年齢は、NLGR2008 で 31.0 歳 ( $SD \pm 7.7$ )、M 検 2008 で 31.7 歳 ( $SD \pm 7.3$ )、代替検査会で 33.2 歳 ( $SD \pm 8.4$ )、M 検 2009 で 34.3 歳 ( $SD \pm 8.4$ )、NLGR2010 で 32.6 歳 ( $SD \pm 7.0$ )、M 検 2010 で 36.8 歳 ( $SD \pm 7.1$ ) と、M 検 2010 の受検者の平均年齢が最も高かった。

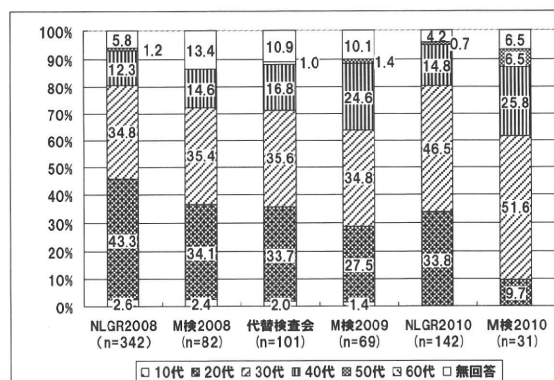


図 2 年齢

性的指向は、「男性同性愛者」の占める割合は 80%前後で推移しており、経年的な有意差は見られなかった ( $p=0.085$ ) (図 3)。

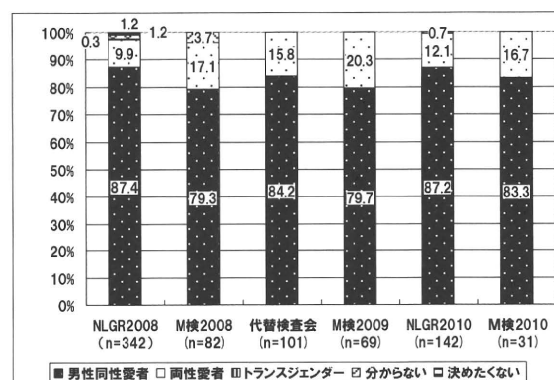


図 3 性的指向

##### ②HIV 抗体検査受験行動

生涯での HIV 抗体検査受験経験に関して、経年的に有意差が見られた ( $p < 0.001$ )。検査会受検者のうち、これまでに HIV 抗体検査を受検したことがあると答えたものの割合は年々高くなり、一方でこれまでに検査を受検したことがないもの (つまり、それぞれの検査会での検査が、生涯初の検査だったもの) の割合が低くなっている。

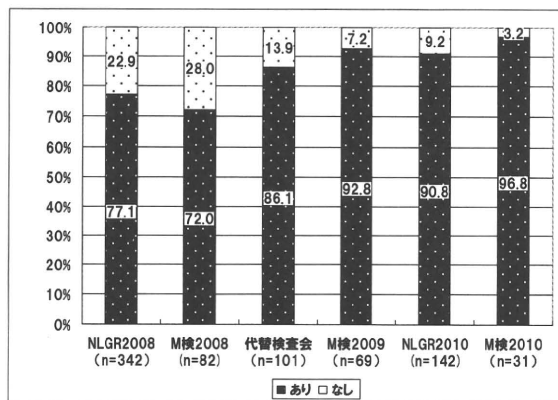


図4 生涯でのHIV抗体検査受検経験

それぞれの検査会が生涯初めての検査だったものの割合は、M検2008の28.0%が最も高く、M検2010では3.2%となり、年々低くなっている(図5)。

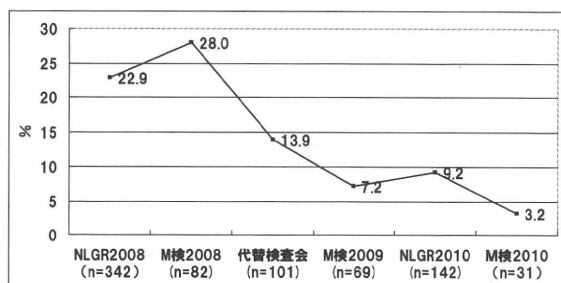


図5 検査会が生涯初めてだったものの割合の経年的推移

また、過去1年間のHIV抗体検査受検経験に関しても同様、経年的に有意な差が見られた( $p=0.012$ )。M検2010においては、過去1年間に検査を受検したものの割合が67.7%と最も高かった(図6)。

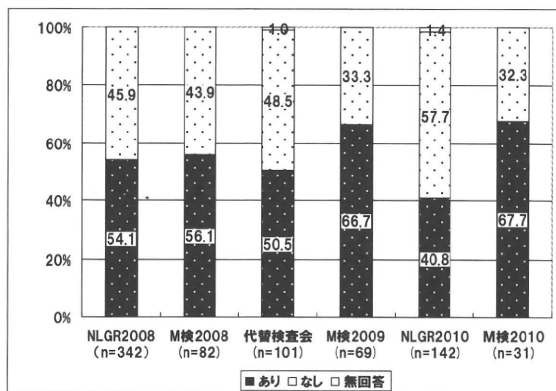


図6 過去1年間のHIV抗体検査受検経験

### ③HIV抗体検査会の受検理由

HIV抗体検査会の検査受検の理由についても、経年的な有意差が見られた。「定期的に受検しているから」と答えたものの割合は、M検2010で67.7%と最も高く( $p=0.002$ )、また「情報にふれて心配になったから」は、M検2008で31.7%と最も高かった( $p=0.007$ )。「コンドームなしのオーラルセックスをしたから」も、M検2008で最も高かった( $p=0.002$ )(図7)。

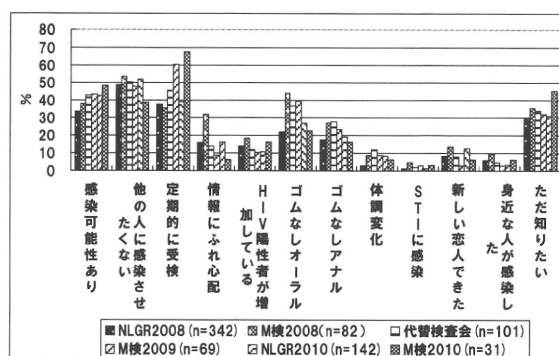


図7 HIV抗体検査会の受検理由

### ④HIV感染予防行動

過去6ヶ月間の特定相手とタチ(挿入する側)のときのコンドーム使用状況について、特定相手とタチの性行為を行ったもののうち、コンドームを必ず使ったと答えたものの割合は、M検2010で62.5%と最も高く、経年的に見て有意差が見られた( $p=0.011$ )(図8)。

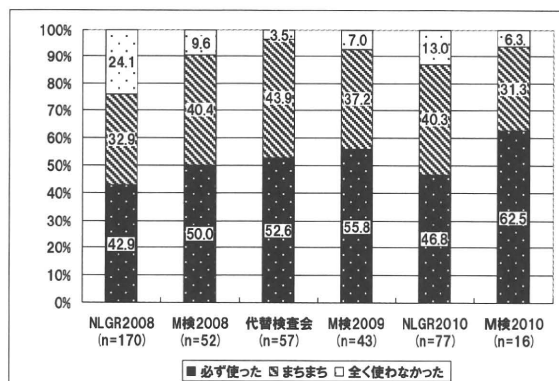


図8 過去6ヶ月間の特定相手とセックスでタチ(挿入する側)のときのコンドーム常用率

過去6ヶ月間の特定相手とウケ（挿入される側）のときのコンドーム使用状況について、特定相手とウケの性行為を行ったもののうち、コンドームを必ず使ったものの割合は、経年的に有意差は見られなかった（ $p=0.293$ ）（図9）。

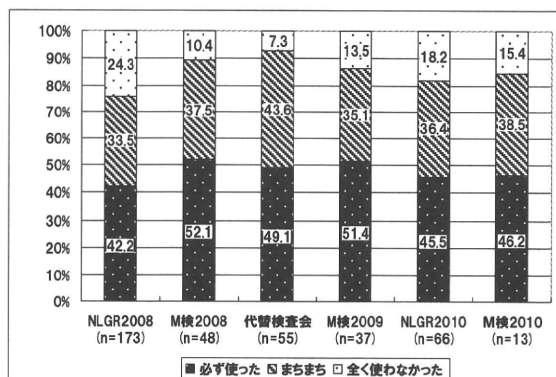


図9 過去6ヶ月間の特定相手とのセックスでウケ(挿入される側)のときのコンドーム常用率

過去6ヶ月間のその場限りの相手とタチ(挿入する側)のときのコンドーム使用状況について、その場限りの相手とタチの性行為を行ったもののうち、コンドームを必ず使ったものの割合は、経年的に有意差は見られなかった（ $p=0.613$ ）（図10）。

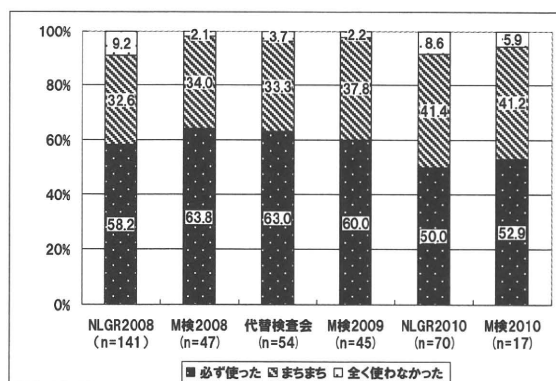


図10 過去6ヶ月間のその場限りの相手とのセックスでタチ（挿入する側）のときのコンドーム常用率

過去6ヶ月間のその場限りの相手とウケ(挿

入される側)のときのコンドーム使用状況について、その場限りの相手とウケの性行為を行ったもののうち、コンドームを必ず使ったものの割合は、経年的に有意差は見られなかった（ $p=0.867$ ）（図11）。

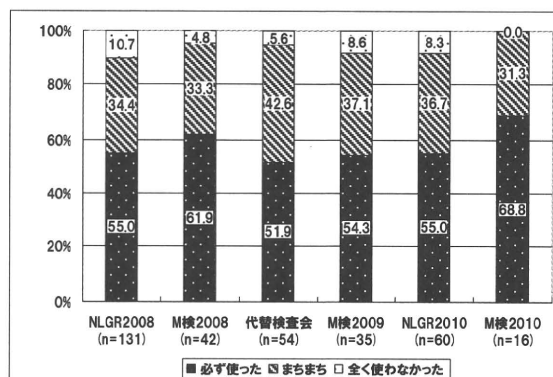


図11 過去6ヶ月間のその場限りの相手とのセックスでウケ(挿入される側)のときのコンドーム常用率

これまでの行動を振り返って、HIVに感染する可能性があったかに関しては、経年的に有意な差は見られなかった（ $p=0.200$ ）（図12）。

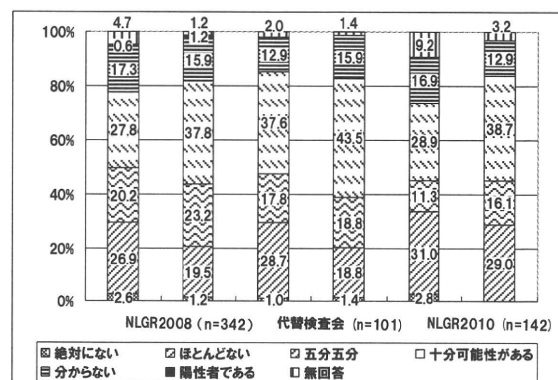


図12 これまでの行動を振り返ってHIVに感染する可能性があったか

### ⑤ゲイ・コミュニティによる啓発活動の認知

名古屋市内でHIV予防啓発活動を展開しているコミュニティセンターriseを知っていると答えたものの割合は、NLGR2010で10.6%と最も低く、またM検2008で26.8%と最も高く、経年的には有意差が見られた（ $p=0.006$ ）（図13）。

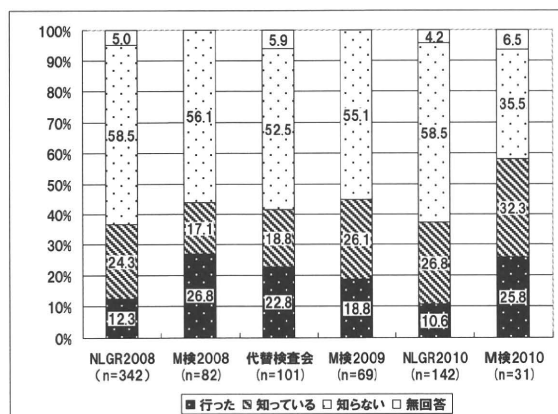


図 13 コミュニティセンターriseの認知

ALN が発行しているコミュニティペーパー h. a. n. a. の認知について、見た、知っていると答えたものの割合は、M 検 2010 の受検者で最も高く、経年的にも有意差が見られた ( $p < 0.001$ ) (図 14)。

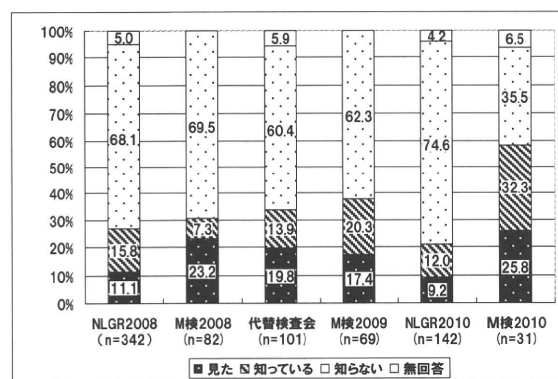


図 14 コミュニティペーパーh. a. n. a. の認知

ALN が配布しているコンドームの認知について、受け取ったと答えたものの割合は M 検 2010 で 51.6% と最も高く、経年的にも有意差が見られた ( $p = 0.004$ ) (図 15)。

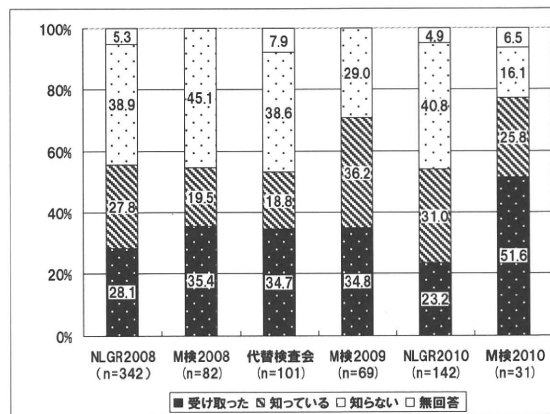


図 15 ALN の配布するコンドームの認知

## ⑥ HIV 抗体陽性率

過去 3 年間の 6 回の検査会のうち、NLGR のイベント会場横のホテルを貸しきって行われた検査会は、NLGR2008 の 1 回のみで、残りの 5 回は千種保健所で行われた。

受検者数は年々低下しており、とりわけ M 検に関しては M 検 2010 で 33 人まで減少した。

HIV 抗体陽性率は M 検 2008 で 5.4% と最も高く、M 検 2010 では 0.0% であった (図 16 は、検査受検者すべてにおける HIV 抗体陽性率を示しており、東海地域在住 MSM のみを対象とはしていない)。

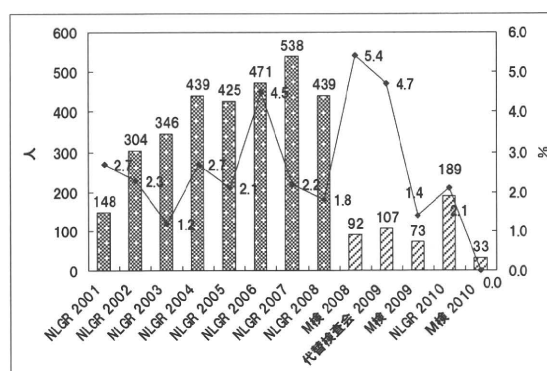


図 16 HIV 抗体陽性率

## ⑦ 検査会受検者に関する経年的分析のまとめ

過去 3 年間の 6 回の検査会での検査受検者を経年的に見ると、M 検 2008 では 92 人が受検し、HIV 抗体陽性率が 5.4% だったのに対し、M 検 2010 では 33 人が受検し、陽性率は 0.0% であった。この 2 回の検査会での受検者では、

どのような違いがあったのかを以下、結果をふまえた上でまとめる。

M 検 2008 では受検者の平均年齢が 31.0 歳 (SD±7.7) であったのに対し、M 検 2010 では 36.8 歳 (SD±7.1) で、M 検 2010 の受検者の平均年齢が高かった。M 検 2008 では 20 歳代が 34.1%であり、M 検 2010 では 9.7%であった。

HIV 抗体検査受検経験に関しては、検査会が生涯初めての検査機会だったものの割合は、M 検 2008 では 28.0%であったのに対し、M 検 2010 では 3.2%であった。検査受検の理由としては、M 検 2008 では「情報にふれて心配になったから」「コンドームなしのオーラルセックスをしたから」と答えたものの割合が高く、一方 M 検 2010 では「定期的に受検しているから」と答えたものの割合が高かった。

ALN の活動の認知に関しては、M 検 2008 では、riseの認知、コミュニティペーパーh. a. n. a. の認知、ALN の配布するコンドームの認知など、M 検 2010 と比較すると低かった。

コンドーム常用率に関しては、M 検 2008 と M 検 2010 の受検者において、有意差は見られなかった。

以上の結果をふまえると、M 検 2008 では、HIV に関する情報にふれて不安を感じ、また ALN の活動にもあまり接触していない層が検査受検しており、一方 M 検 2010 では、定期的に検査をし、ALN の活動にも比較的接触のある層が受検したことが考えられる。

## 2) 2008 (平成 20) 年から 2010 (平成 22) 年までの 3 年間計 3 回実施された NLGR イベント会場でのアンケート調査参加者に関する経年的分析

ここでは、名古屋市中区にある池田公園で開催された NLGR のイベント会場にきた来場者に対するアンケート調査の結果を報告する。NLGR イベント会場でのアンケート調査は、すべて池田公園で行われた。

NLGR2008 は、池田公園横のホテルで HIV 抗体検査会が同時に行われ、NLGR2009 は、新型インフルエンザの影響で HIV 抗体検査会は中止となった。NLGR2010 は、HIV 抗体検査会はイベント会場から離れた千種保健所で実施された。

### ①基礎属性

居住地としては、年次において有意な差は見られなかったが、どのイベントでも名古屋市を含む愛知県居住者が 80%前後であった (p=0.323) (図 17)。

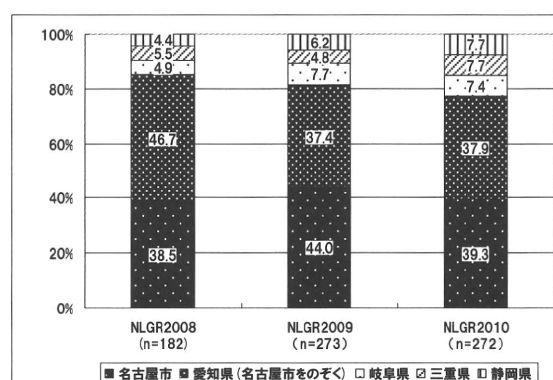


図 17 居住地

年齢も同様、経年的に有意な差は見られなかった (p=0.211) (図 18)。ただし、NLGR2008 に関しては、年齢の無回答が 37 名いたため、その数は除外して分析した。

平均年齢は、NLGR2008 で 29.6 歳 (SD±7.6)、NLGR2009 で 31.7 歳 (SD±8.5)、NLGR2010 で 31.3 歳 (SD±7.8) であった。

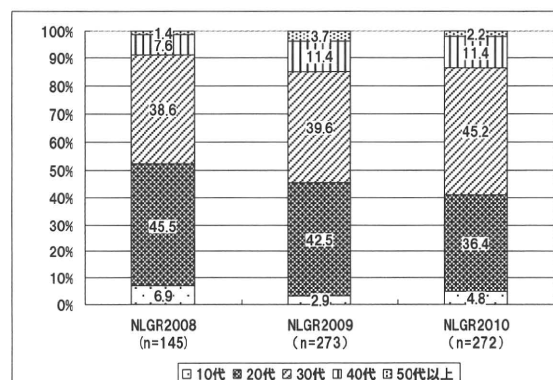


図 18 年齢

性的指向も、経年的に有意な差は見られなかった ( $p=0.096$ ) (図 19)。ゲイと答えたものの割合がいずれの年においても最も高かった。

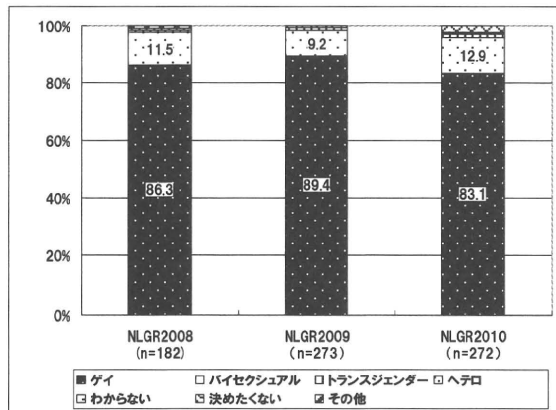


図 19 性的指向

## ②HIV 抗体検査受験行動

生涯での HIV 抗体検査受験経験に関して、いずれにおいても 70%以上のものが、これまでに HIV 抗体検査を受検したことがあると答えた。経年的に有意な差は見られなかった ( $p=0.285$ ) (図 20)。

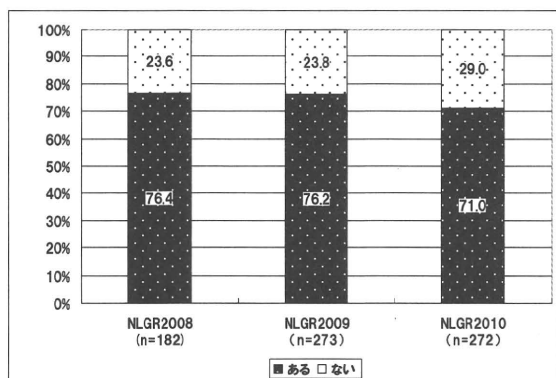


図 20 生涯での HIV 抗体検査受験経験

過去 1 年間の HIV 抗体検査に関して、NLGR 2010 では過去 1 年間に HIV 抗体検査を受検したものの割合が、他の 2 年と比較して 34.6% で有意に低かった ( $p=0.005$ ) (図 21)。

過去 1 年間の HIV 抗体検査受験経験は、M 検などの検査受検者と比較すると、概して低かった (図 6 を参照)。

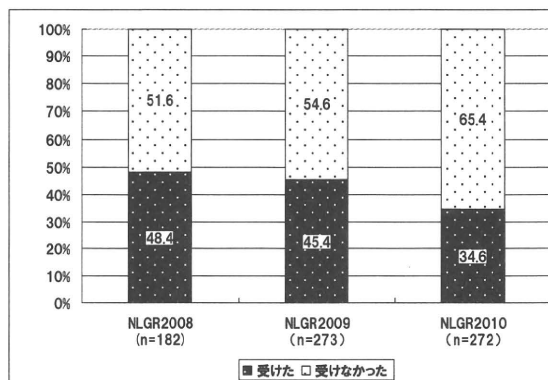


図 21 過去 1 年間の HIV 抗体検査受験経験

NLGR2010 イベント会場での調査参加者 ( $n=272$ ) のうち、2008 年以降千種保健所で開催されたゲイ・バイセクシュアル男性向けの検査会 (M 検 2008、NLGR2009 代替検査会、M 検 2009) と、過去の NLGR での検査会に参加したことがあるものの割合は、これまでの NLGR 検査会は 36.4% であり、M 検や代替検査会は 10.0% 以下であった。

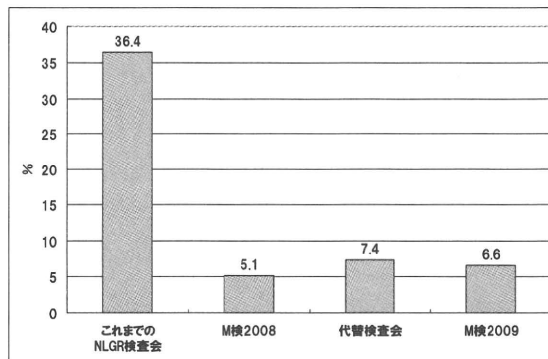


図 22 NLGR2010 イベント会場での調査参加者のうち、HIV 抗体検査会に参加したことがあるものの割合 ( $n=272$ )

NLGR2010 イベント会場での調査参加者 ( $n=272$ ) のうち、同日千種保健所で実施されているゲイ・バイセクシュアル男性向けの HIV 抗体検査会に参加する予定かについて、18% のものがすでに受検し、12% のものがこれから受検すると答えた (図 23)。



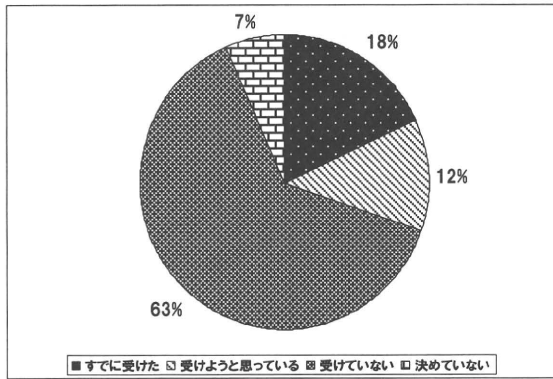


図23 NLGR2010 イベント会場での調査参加者のうち、千種保健所で開催された同日実施のHIV抗体検査会に参加するか(n=272)

NLGR2010 イベント会場での調査参加者で、これまでに HIV 抗体検査を受検したことがなかったもの (n=79) のうち、検査を受けなかった理由としては、「機会 (時間や場所など) がなかったから」と答えたものの割合が 35.4% と最も高く、「結果を知るのが怖いから」が 30.4% であった (図 24)。

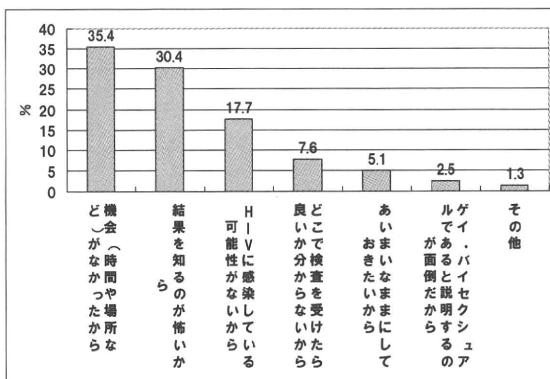


図24 NLGR2010 イベント会場での調査参加者で、これまでに HIV 抗体検査を受検したことがなかったものの、検査を受けなかった理由 (n=79)

### ③NLGR イベントの認知媒体

NLGR のイベントをどのような媒体を見て知ったかという質問に対し、「ゲイ雑誌で見た」と答えたものの割合は NLGR2008 で有意に低く (p=0.016)、「イベント冊子で見た」と答えたものの割合も同様に NLGR2008 で有意に低かつ

た (p<0.001) (図 25)。

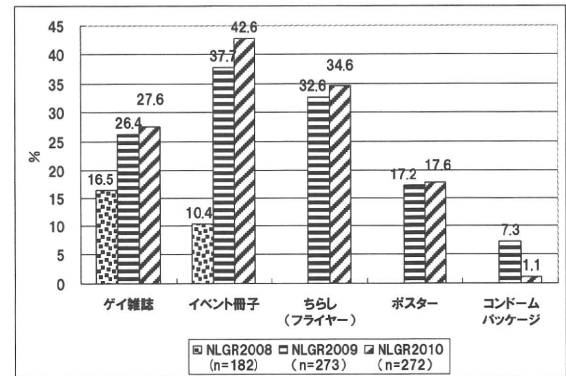


図25 NLGR イベントの広告媒体の認知 (複数回答)

NLGR2010 イベント会場での調査参加者 (n=272) のうち、NLGR についてどのようにして知ったかという質問に対して、「友達から聞いた」と答えたものの割合が 59.2% と最も高かった (図 26)。

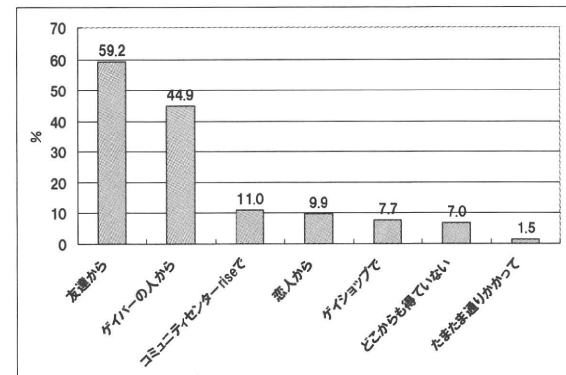


図26 NLGR2010 イベント会場での調査参加者のうち、NLGR について何で知ったか (n=272、複数回答)

NLGR2010 イベント会場での調査参加者 (n=272) のうち、インターネット上での NLGR についての情報収集については、mixi が最も高く 39.0% であった (図 27)。

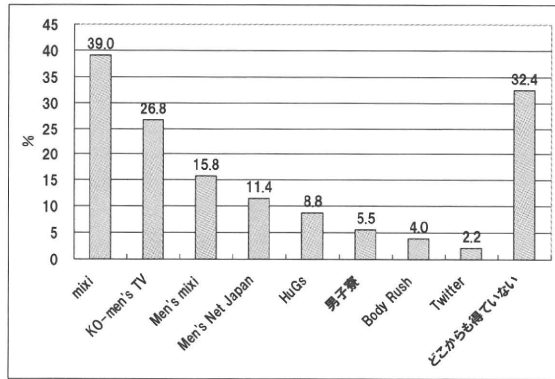


図 27 NLGR2010 イベント会場での調査参加者のうち、インターネット上でのNLGR についての情報収集 (n=272、複数回答)

これまでに池田公園で開催されているNLGRのイベントに参加したことがあると答えたものの割合は、NLGR2010 で 67.6%と有意に高かった (p=0.002) (図 28)。

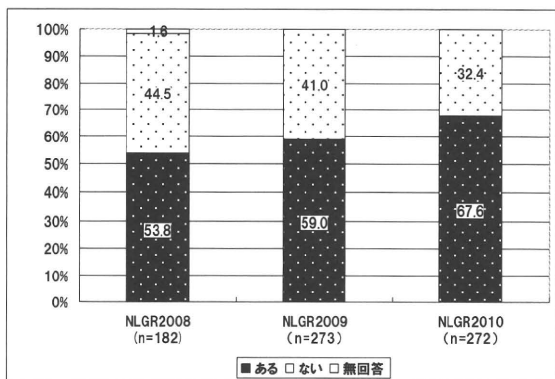


図 28 これまでのNLGR イベントへの参加経験

#### ④過去 6 ヶ月間に利用した施設等

過去 6 ヶ月間に利用したインターネットとしては、携帯電話の出会い系サイトでは NLGR2008 の参加者が 31.9%と有意に低く (p=0.012)、パソコンの出会い系サイトでも同様に NLGR2008 の参加者が 21.4%と有意に低かった (p<0.001)。mixi でも、NLGR2008 の参加者が 60.4%と有意に低かった (p=0.016) (図 29)。

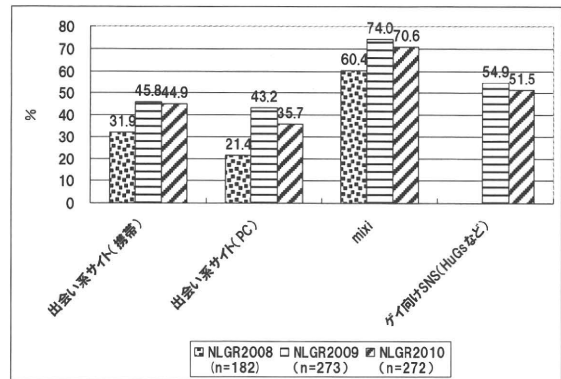


図 29 過去 6 ヶ月間に利用したインターネット (複数回答)

過去 6 ヶ月間に利用した施設に関して、ゲイバーの利用は NLGR2009 で 54.9%と有意に低く (p<0.001)、クラブイベントの利用は NLGR2010 で 33.8%と有意に低かった (p=0.001) (図 30)。

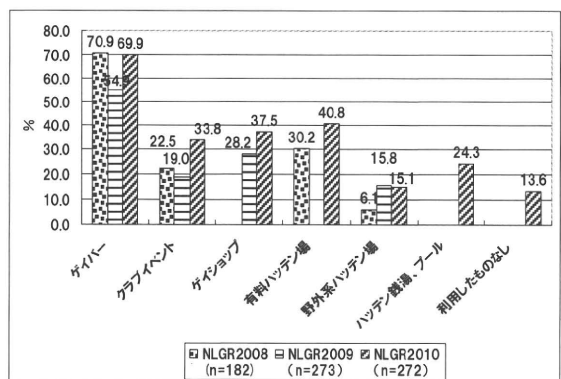


図 30 過去 6 ヶ月間に利用した施設 (複数回答)

#### ⑤HIV 感染予防行動とリスク認知

過去 6 ヶ月間の特定相手とタチ (挿入する側)のときのコンドーム使用状況について、特定相手とタチの性行為を行ったもののうち、コンドームを常用したものの割合は、経年的に見て有意差は見られなかった (p=0.419) (図 31)。

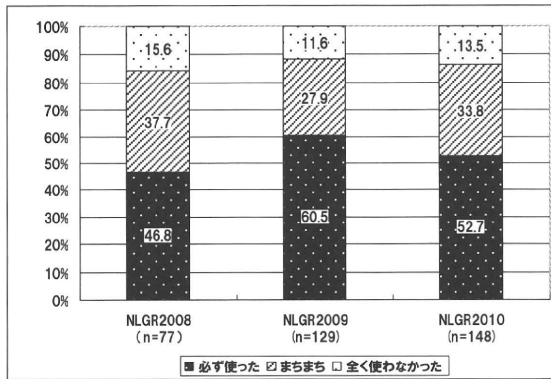


図 31 過去 6 ヶ月間の特定相手とセックスで  
タチ（挿入する側）のときのコンドーム  
常用率

過去 6 ヶ月間の特定相手とウケ（挿入される側）のときのコンドーム使用状況について、特定相手とウケの性行為を行ったもののうち、コンドームを必ず使ったものの割合は、経年的に有意差は見られなかった ( $p=0.774$ ) (図 32)。

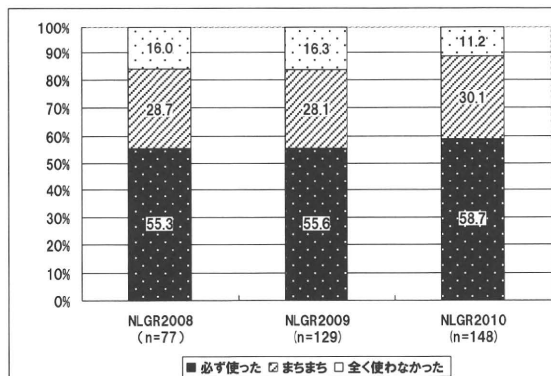


図 32 過去 6 ヶ月間の特定相手とセックスで  
ウケ（挿入される側）のときのコンドーム  
常用率

過去 6 ヶ月間のその場限りの相手とタチ（挿入する側）のときのコンドーム使用状況について、その場限り相手とタチの性行為を行ったもののうち、コンドームを常用したものの割合は、経年的に見て有意差は見られなかった ( $p=0.941$ ) (図 33)。

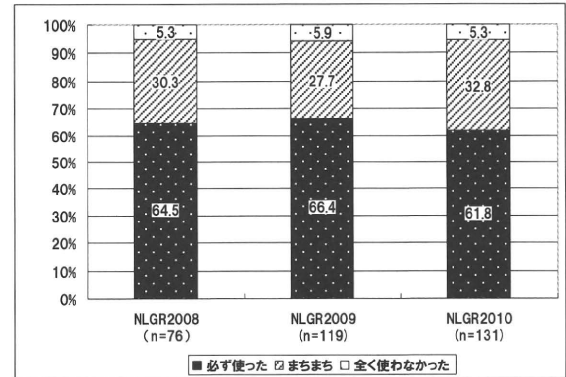


図 33 過去 6 ヶ月間のその場限りの相手と  
セックスでタチ（挿入する側）のときの  
コンドーム常用率

過去 6 ヶ月間のその場限りの相手とウケ（挿入される側）のときのコンドーム使用状況について、その場限りの相手とウケの性行為を行ったもののうち、コンドームを必ず使ったものの割合は、経年的に有意差は見られなかった ( $p=0.861$ ) (図 34)。

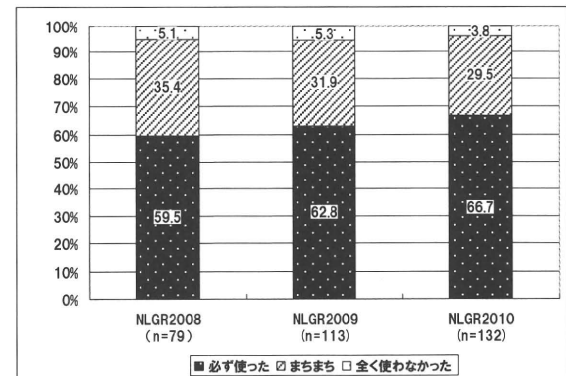


図 34 過去 6 ヶ月間のその場限りの相手との  
セックスでウケ（挿入される側）のときの  
コンドーム常用率

これまでの行動を振り返って、HIV に感染する可能性があったかに関して、NLGR2010 では「絶対にない」「ほとんど無い」と答えたものの割合があわせて 59.6%で、他年と有意差が見られた ( $p<0.001$ ) (図 35)。

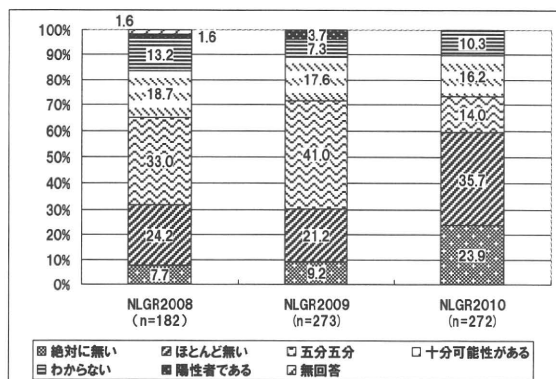


図 35 これまでの行動を振り返って HIV に感染する可能性があったか

### ⑥ゲイ・コミュニティによる啓発活動の認知

名古屋市内で HIV 予防啓発活動を展開しているコミュニティセンター rise に行っただと答えたものの割合は、M 検 2008 で 12.1% と最も低いが、NLGR2009 と NLGR2010 では 23% と高くなり、経年的に有意差が見られた ( $p < 0.001$ ) (図 36)。

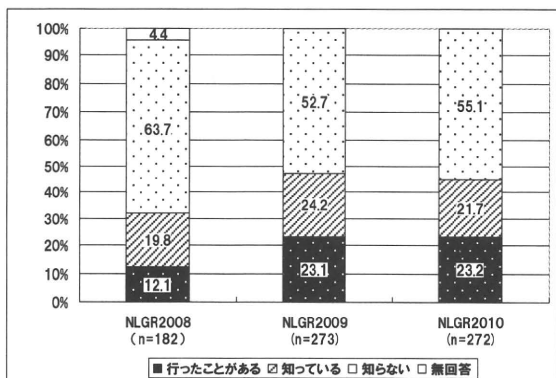


図 36 コミュニティセンター rise の認知

ALN のホームページの認知について、見たと答えたものの割合は NLGR2008 で 9.9% と最も低かったが、NLGR2009 と NLGR2010 では上昇し有意差が見られた ( $p < 0.001$ ) (図 37)。

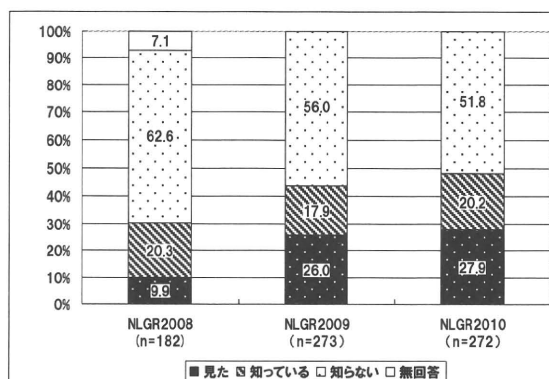


図 37 ALN のホームページの認知

ALN が発行しているコミュニティペーパー h. a. n. a. の認知について、受け取ったと答えたものの割合は、NLGR2008 で最も低く、経年的に見て有意差が見られた ( $p < 0.001$ ) (図 38)。

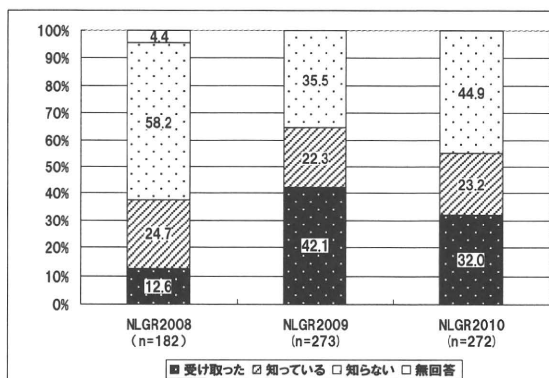


図 38 コミュニティペーパー h. a. n. a. の認知

ALN の配布するコンドームの認知について、受け取ったと答えたものの割合は NLGR2008 で 9.9% と最も低く、経年的には有意差が見られた ( $p < 0.001$ ) (図 39)。

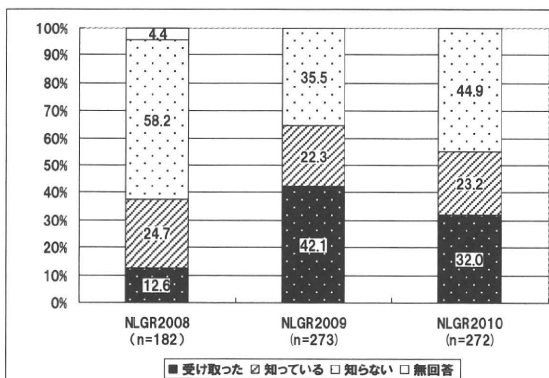


図 39 ALN の配布するコンドームの認知

## ⑦NLGR イベント参加者に関する経年的分析のまとめ

NLGR2008 から NLGR2010 までの 3 回の結果を経年的にまとめると、イベント会場に来ていたものの約 70%が、これまでに HIV 抗体検査を受検したことがあった。過去 1 年間に HIV 抗体検査を受検したものは 34~48%で、検査会参加者と比較すると概して低かった。

NLGR2010 のイベント参加者のみを見ると、3 人に 1 人が NLGR で同時開催されていた検査会に参加したことがあった。また、生涯で HIV 検査を受けたことがないものにおいて、検査を受検したことがない理由としては、「機会がなかったから」「結果を知るのが怖いから」が高かった。また NLGR2010 のイベント会場にいたものの中で、同日千種保健所で開催されていた検査会に参加したものの、あるいはこれから参加する予定であると答えたものの割合は、あわせて 30%であった。

NLGR2010 に関して NLGR のイベントの認知は、イベント冊子や友達から聞いたと答えたものの割合が高かった。インターネット媒体としては、mixi を使用しているものの割合が高かった。

コンドーム常用率に関しては、経年的に有意な差は見られなかったが、これまでの行動を振り返って HIV に感染する可能性があったかという質問に対し、NLGR2010 では「絶対に無い」「ほとんど無い」と答えたものの割合が、他の 2 回と比較すると有意に高かった。

ALN の活動の認知に関しては、NLGR2008 では有意に低かったが、他の 2 年では概して上昇していた。

## D. 考察

ゲイ・バイセクシュアル男性向けに実施された過去 3 年間に 6 回行われた検査会参加者と、NLGR というセクシュアルマイノリティを対象としたイベントで過去 3 年間に 3 回実施

されたアンケート調査、合計 9 つの調査結果を経年的に分析することができた。本調査を通して、名古屋市内の MSM の行動の一端を把握することができた。

まず、検査会参加者の特性としては、経年的に大きな変化が見られた。まず、M 検での受検者の数が減少しており、定期的に検査を受検しているものの割合が高くなりつつある。もちろん、この検査会を MSM の健康管理の手段として位置づけ、定期的な受検者を取り込んでいくことも大切であるが、これまでに検査を一度も受検したことがないものにとって利便性の高い検査会として実施していくことも必要である。2008 年に最初に実施された M 検では、これまでに一度も検査を受けたことがないものの割合が 28.0%を占め、陽性率も 5.4%であった。このときの受検者層は、感染不安を抱えているものが多く受検していた。M 検 2008 では、保健所での検査にも行きにくく、NLGR のイベントにも参加したことがない MSM を多く取り込むことができていた。(平成 20 年度の報告書を参照)。

今後、ゲイ・バイセクシュアル男性に向けた検査会を継続する場合には、これまでに検査を受けたことがないものが利用しやすいような工夫も必要であると考えられる。とりわけ、ALN の活動を知らない人にも検査会の情報が届くよう、広報の仕方も考える必要があるだろう。NLGR のイベントや検査会については、友人から聞いて知った人の割合が高いが、MSM の友人があまりいない人には、インターネットを通じた広報も有効である可能性がある。

一方、NLGR2010 の池田公園のイベント会場でのアンケートの結果、これまでに検査を受けたことがないものは、「機会がなかったから」「結果を知るのが怖いから」を、検査を受けなかった理由に答えるものの割合が高かった。

今後は、検査を受検したいができない人の背景について、より詳細に分析する必要がある。

る。検査を受検しない人は、「機会がなかったから」「結果を知るのが怖いから」検査を受検していない割合が高かったことから、この不安を取り除いて検査を受検するまでに、どのようなプロセスをたどればよいか。検査に行きたいけど行けない MSM に対する支援を今後より明確にする必要があると思われる。

名古屋では、ゲイ・バイセクシュアル男性に向けた検査会をこれまで10年継続して行ってきたが、ここで再度、この検査会の意義を確認する時期にある。名古屋市の保健所で一般に行われている検査に来る MSM と、NLGR や M 検などの検査会に来る MSM では、どのような違いがあるのか。M 検という検査会は保健所で実施しており、MSM をイベント検査会から保健所の検査へと接続していくという意味があった。今後、さらに保健所での検査会を充実させていくと共に、NLGR や M 検を継続していくことの意義を明確にする必要があると思われる。

## E. 発表論文等

(研究論文)

- 1)新ヶ江章友、金子典代、内海眞、市川誠一：  
HIV 抗体検査会に参加した東海在住 MSM (Men who have Sex with Men) の性自認と HIV 感染リスク行動，日本エイズ学会誌 11(3)：255-262，2009.

(国際学会発表)

- 1)Shingae A, Utsumi M, Ichikawa S, et al. : Differences between Two Samples of MSM Attending HIV Testing Events in Nagoya, Japan, 9<sup>th</sup> International Congress on AIDS in Asia and the Pacific, August 2009, Bali, Indonesia.
- 2)Shingae A, Kaneko N, Utsumi M, Ichikawa S, et al. : Community-based rapid HIV testing for MSM (Men who have Sex with Men) in Nagoya, Japan: Comparison of MSM attending a MSM targeted health center

HIV testing with those attending a gay festival, 18<sup>th</sup> International AIDS Conference, July 2010, Vienna, Austria.

(国内学会発表)

- 1)新ヶ江章友、金子典代、石田敏彦、藤浦裕二、内海眞、横幕能行、市川誠一：名古屋市で開催されているゲイ・バイセクシュアル男性向け HIV 抗体検査会における検査受検者の経年的推移，第24回日本エイズ学会学術集会・総会，2009年11月，東京.

付表1 検査会受検者の経年的分析(東海地域に居住するMSM)の集計結果

	NLGR2008 n=342 (%)	M検2008 n=82 (%)	代替検査会 n=101 (%)	M検2009 n=69 (%)	NLGR2010 n=142 (%)	M検2010 n=31 (%)	合計 n=767 (%)	χ <sup>2</sup> 検定 P値
<b>年齢</b>								
10代	9 ( 2.6 )	2 ( 2.4 )	2 ( 2.0 )	1 ( 1.4 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	14 ( 1.8 )	0.002
20代	148 ( 43.3 )	28 ( 34.1 )	34 ( 33.7 )	19 ( 27.5 )	48 ( 33.8 )	3 ( 9.7 )	280 ( 36.5 )	
30代	119 ( 34.8 )	29 ( 35.4 )	36 ( 35.6 )	24 ( 34.8 )	66 ( 46.5 )	16 ( 51.6 )	290 ( 37.8 )	
40代	42 ( 12.3 )	12 ( 14.6 )	17 ( 16.8 )	17 ( 24.6 )	21 ( 14.8 )	8 ( 25.8 )	117 ( 15.3 )	
50代	4 ( 1.2 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 1.4 )	1 ( 0.7 )	2 ( 6.5 )	8 ( 1.0 )	
60代以上	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 1.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.1 )	
無回答	20 ( 5.8 )	11 ( 13.4 )	11 ( 10.9 )	7 ( 10.1 )	6 ( 4.2 )	2 ( 6.5 )	57 ( 7.4 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>居住地</b>								
名古屋市	162 ( 47.4 )	48 ( 58.5 )	46 ( 45.5 )	44 ( 63.8 )	64 ( 45.1 )	19 ( 61.3 )	383 ( 49.9 )	0.117
愛知県(名古屋市のぞく)	120 ( 35.1 )	30 ( 36.6 )	42 ( 41.6 )	18 ( 26.1 )	52 ( 36.6 )	9 ( 29.0 )	271 ( 35.3 )	
岐阜県	22 ( 6.4 )	2 ( 2.4 )	8 ( 7.9 )	6 ( 8.7 )	10 ( 7.0 )	1 ( 3.2 )	49 ( 6.4 )	
三重県	24 ( 7.0 )	1 ( 1.2 )	3 ( 3.0 )	0 ( 0.0 )	10 ( 7.0 )	2 ( 6.5 )	40 ( 5.2 )	
静岡県	14 ( 4.1 )	1 ( 1.2 )	2 ( 2.0 )	1 ( 1.4 )	6 ( 4.2 )	0 ( 0.0 )	24 ( 3.1 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>性的指向</b>								
男性同性愛者(ゲイ)	299 ( 87.4 )	65 ( 79.3 )	85 ( 84.2 )	55 ( 79.7 )	123 ( 86.6 )	25 ( 80.6 )	652 ( 85.0 )	0.085
両性愛者(バイセクシュアル)	34 ( 9.9 )	14 ( 17.1 )	16 ( 15.8 )	14 ( 20.3 )	17 ( 12.0 )	5 ( 16.1 )	100 ( 13.0 )	
トランスジェンダー	1 ( 0.3 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.1 )	
分からない	4 ( 1.2 )	3 ( 3.7 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.7 )	0 ( 0.0 )	8 ( 1.0 )	
決めたくない	4 ( 1.2 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	4 ( 0.5 )	
無回答	4 ( 1.2 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.7 )	1 ( 3.2 )	2 ( 0.3 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	30 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>生涯でのHIV抗体検査受検経験</b>								
あり	263 ( 76.9 )	59 ( 72.0 )	87 ( 86.1 )	64 ( 92.8 )	129 ( 90.8 )	30 ( 96.8 )	632 ( 82.4 )	<0.001
なし	78 ( 22.8 )	23 ( 28.0 )	14 ( 13.9 )	5 ( 7.2 )	13 ( 9.2 )	1 ( 3.2 )	134 ( 17.3 )	
無回答	1 ( 0.3 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.1 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>過去1年間でのHIV抗体検査受検経験</b>								
あり	185 ( 54.1 )	46 ( 56.1 )	51 ( 50.5 )	46 ( 66.7 )	58 ( 40.8 )	21 ( 67.7 )	407 ( 53.1 )	0.012
なし	157 ( 45.9 )	36 ( 43.9 )	49 ( 48.5 )	23 ( 33.3 )	82 ( 57.7 )	10 ( 32.3 )	357 ( 46.5 )	
無回答	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 1.0 )	0 ( 0.0 )	2 ( 1.4 )	0 ( 0.0 )	3 ( 0.4 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>今回、HIV(エイズ)検査を受ける理由(複数回答)</b>								
自分が感染している可能性があるから	114 ( 33.3 )	31 ( 37.8 )	43 ( 42.6 )	30 ( 43.5 )	60 ( 42.3 )	15 ( 48.4 )	293 ( 38.2 )	0.350
他の人に感染させたくないから	167 ( 48.8 )	44 ( 53.7 )	51 ( 50.5 )	33 ( 47.8 )	74 ( 52.1 )	12 ( 38.7 )	381 ( 49.7 )	0.742
定期的に検査を受けているから	129 ( 37.7 )	29 ( 35.4 )	46 ( 45.5 )	42 ( 60.9 )	55 ( 38.7 )	21 ( 67.7 )	322 ( 42.0 )	0.002
情報に触れて自分のことが心配になった	54 ( 15.8 )	26 ( 31.7 )	14 ( 13.9 )	6 ( 8.7 )	23 ( 16.2 )	2 ( 6.5 )	125 ( 16.3 )	0.007
HIV感染者の増加を最近知ったから	47 ( 13.7 )	15 ( 18.3 )	12 ( 11.9 )	7 ( 10.1 )	15 ( 10.6 )	5 ( 16.1 )	101 ( 13.2 )	0.624
コンドームなしのオーラルセックスをしたから	75 ( 21.9 )	36 ( 43.9 )	37 ( 36.6 )	27 ( 39.1 )	38 ( 26.8 )	7 ( 22.6 )	220 ( 28.7 )	0.002
コンドームなしのアナルセックスをしたから	59 ( 17.3 )	22 ( 26.8 )	28 ( 27.7 )	16 ( 23.2 )	27 ( 19.0 )	5 ( 16.1 )	157 ( 20.5 )	0.272
体調変化があり、感染の不安を感じたから	10 ( 2.9 )	7 ( 8.5 )	12 ( 11.9 )	6 ( 8.7 )	12 ( 8.5 )	2 ( 6.5 )	49 ( 6.4 )	0.052
性感染症(STI)にかかったから	4 ( 1.2 )	4 ( 4.9 )	2 ( 2.0 )	2 ( 2.9 )	2 ( 1.4 )	1 ( 3.2 )	15 ( 2.0 )	0.463
新しい恋人ができた	29 ( 8.5 )	11 ( 13.4 )	8 ( 7.9 )	2 ( 2.9 )	18 ( 12.7 )	2 ( 6.5 )	70 ( 9.1 )	0.277
身近な人が感染した	21 ( 6.1 )	8 ( 9.8 )	5 ( 5.0 )	2 ( 2.9 )	5 ( 3.5 )	2 ( 6.5 )	43 ( 5.6 )	0.495
ただ単に知りたかった	102 ( 29.8 )	29 ( 35.4 )	34 ( 33.7 )	22 ( 31.9 )	44 ( 31.0 )	14 ( 45.2 )	245 ( 31.9 )	0.648
その他	5 ( 1.5 )	5 ( 6.1 )	3 ( 3.0 )	1 ( 1.4 )	0 ( 0.0 )	1 ( 3.2 )	15 ( 2.0 )	0.109
<b>過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況</b>								
コンドームを必ず使った	73 ( 42.9 )	26 ( 50.0 )	30 ( 52.6 )	24 ( 55.8 )	36 ( 46.8 )	10 ( 62.5 )	199 ( 48.0 )	0.011
五分五分の割合で使った	56 ( 32.9 )	21 ( 40.4 )	25 ( 43.9 )	16 ( 37.2 )	31 ( 40.3 )	5 ( 31.3 )	154 ( 37.1 )	
使わなかった	41 ( 24.1 )	5 ( 9.6 )	2 ( 3.5 )	3 ( 7.0 )	10 ( 13.0 )	1 ( 6.3 )	62 ( 14.9 )	
合計	170 ( 100.0 )	52 ( 100.0 )	57 ( 100.0 )	43 ( 100.0 )	77 ( 100.0 )	16 ( 100.0 )	415 ( 100.0 )	
<b>過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況</b>								
コンドームを必ず使った	73 ( 42.2 )	25 ( 52.1 )	27 ( 49.1 )	19 ( 51.4 )	30 ( 45.5 )	6 ( 46.2 )	180 ( 45.9 )	0.293
五分五分の割合で使った	58 ( 33.5 )	18 ( 37.5 )	24 ( 43.6 )	13 ( 35.1 )	24 ( 36.4 )	5 ( 38.5 )	142 ( 36.2 )	
使わなかった	42 ( 24.3 )	5 ( 10.4 )	4 ( 7.3 )	5 ( 13.5 )	12 ( 18.2 )	2 ( 15.4 )	70 ( 17.9 )	
合計	173 ( 100.0 )	48 ( 100.0 )	55 ( 100.0 )	37 ( 100.0 )	66 ( 100.0 )	13 ( 100.0 )	392 ( 100.0 )	
<b>過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況</b>								
コンドームを必ず使った	82 ( 58.2 )	30 ( 63.8 )	34 ( 63.0 )	27 ( 60.0 )	35 ( 50.0 )	9 ( 52.9 )	217 ( 58.0 )	0.613
五分五分の割合で使った	46 ( 32.6 )	16 ( 34.0 )	18 ( 33.3 )	17 ( 37.8 )	29 ( 41.4 )	7 ( 41.2 )	133 ( 35.6 )	
使わなかった	13 ( 9.2 )	1 ( 2.1 )	2 ( 3.7 )	1 ( 2.2 )	6 ( 8.6 )	1 ( 5.9 )	24 ( 6.4 )	
合計	141 ( 100.0 )	47 ( 100.0 )	54 ( 100.0 )	45 ( 100.0 )	70 ( 100.0 )	17 ( 100.0 )	374 ( 100.0 )	
<b>過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況</b>								
コンドームを必ず使った	72 ( 55.0 )	26 ( 61.9 )	28 ( 51.9 )	19 ( 54.3 )	33 ( 55.0 )	11 ( 68.8 )	189 ( 55.0 )	0.867
五分五分の割合で使った	45 ( 34.4 )	14 ( 33.3 )	23 ( 42.6 )	13 ( 37.1 )	22 ( 36.7 )	5 ( 31.3 )	122 ( 36.7 )	
使わなかった	14 ( 10.7 )	2 ( 4.8 )	3 ( 5.6 )	3 ( 8.6 )	5 ( 8.3 )	0 ( 0.0 )	27 ( 8.3 )	
合計	131 ( 100.0 )	42 ( 100.0 )	54 ( 100.0 )	35 ( 100.0 )	60 ( 100.0 )	16 ( 100.0 )	338 ( 100.0 )	
<b>これまでの行動を振り返って、あなたはHIV(エイズ)に感染する可能性がどのくらいあったと思いますか。</b>								
絶対ない	9 ( 2.6 )	1 ( 1.2 )	1 ( 1.0 )	1 ( 1.4 )	4 ( 2.8 )	0 ( 0.0 )	16 ( 2.1 )	0.200
ほとんどない	92 ( 26.9 )	16 ( 19.5 )	29 ( 28.7 )	13 ( 18.8 )	44 ( 31.0 )	9 ( 29.0 )	203 ( 26.5 )	
五分五分	69 ( 20.2 )	19 ( 23.2 )	18 ( 17.8 )	13 ( 18.8 )	16 ( 11.3 )	5 ( 16.1 )	140 ( 18.3 )	
十分可能性がある	95 ( 27.8 )	31 ( 37.8 )	38 ( 37.6 )	30 ( 43.5 )	41 ( 28.9 )	12 ( 38.7 )	247 ( 32.2 )	
分からない	59 ( 17.3 )	13 ( 15.9 )	13 ( 12.9 )	11 ( 15.9 )	24 ( 16.9 )	4 ( 12.9 )	124 ( 16.2 )	
陽性者である	2 ( 0.6 )	1 ( 1.2 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	3 ( 0.4 )	
無回答	16 ( 4.7 )	1 ( 1.2 )	2 ( 2.0 )	1 ( 1.4 )	13 ( 9.2 )	1 ( 3.2 )	34 ( 4.4 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	

	NLGR2008 n=342 (%)	M検2008 n=82 (%)	代替検査会 n=101 (%)	M検2009 n=69 (%)	NLGR2010 n=142 (%)	M検2010 n=31 (%)	合計 n=767 (%)	$\chi^2$ 検定 P値
<b>ANGLE LIFE NAGOYA のウェブサイト</b>								
見たことがある	83 ( 24.3 )	16 ( 19.5 )	30 ( 29.7 )	23 ( 33.3 )	30 ( 21.1 )	11 ( 35.5 )	193 ( 25.2 )	0.268
知っている	82 ( 24.0 )	21 ( 25.6 )	22 ( 21.8 )	17 ( 24.6 )	38 ( 26.8 )	10 ( 32.3 )	190 ( 24.8 )	
知らない	162 ( 47.4 )	44 ( 53.7 )	44 ( 43.6 )	29 ( 42.0 )	70 ( 49.3 )	8 ( 25.8 )	357 ( 46.5 )	
無回答	15 ( 4.4 )	1 ( 1.2 )	5 ( 5.0 )	0 ( 0.0 )	4 ( 2.8 )	2 ( 6.5 )	27 ( 3.5 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 101.0 )	
<b>性感染症(STI)勉強会</b>								
参加したことがある	33 ( 9.6 )	11 ( 13.4 )	10 ( 9.9 )	7 ( 10.1 )	0 ( 0.0 )	5 ( 16.1 )	66 ( 8.6 )	<0.001
知っている	114 ( 33.3 )	16 ( 19.5 )	31 ( 30.7 )	25 ( 36.2 )	22 ( 15.5 )	9 ( 29.0 )	217 ( 28.3 )	
知らない	179 ( 52.3 )	55 ( 67.1 )	54 ( 53.5 )	37 ( 53.6 )	114 ( 80.3 )	15 ( 48.4 )	454 ( 59.2 )	
無回答	16 ( 4.7 )	0 ( 0.0 )	6 ( 5.9 )	0 ( 0.0 )	6 ( 4.2 )	2 ( 6.5 )	30 ( 3.9 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>ANGEL LIFE NAGOYAの配布するコンドーム</b>								
受け取った	96 ( 28.1 )	29 ( 35.4 )	35 ( 34.7 )	24 ( 34.8 )	33 ( 23.2 )	16 ( 51.6 )	233 ( 30.4 )	0.004
知っている	95 ( 27.8 )	16 ( 19.5 )	19 ( 18.8 )	25 ( 36.2 )	44 ( 31.0 )	8 ( 25.8 )	207 ( 27.0 )	
知らない	133 ( 38.9 )	37 ( 45.1 )	39 ( 38.6 )	20 ( 29.0 )	58 ( 40.8 )	5 ( 16.1 )	292 ( 38.1 )	
無回答	18 ( 5.3 )	0 ( 0.0 )	8 ( 7.9 )	0 ( 0.0 )	7 ( 4.9 )	2 ( 6.5 )	35 ( 4.6 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	
<b>コミュニティペーパー-hana</b>								
見たことがある	38 ( 11.1 )	19 ( 23.2 )	20 ( 19.8 )	12 ( 17.4 )	13 ( 9.2 )	8 ( 25.8 )	110 ( 14.3 )	<0.001
知っている	54 ( 15.8 )	6 ( 7.3 )	14 ( 13.9 )	14 ( 20.3 )	17 ( 12.0 )	10 ( 32.3 )	115 ( 15.0 )	
知らない	233 ( 68.1 )	57 ( 69.5 )	61 ( 60.4 )	43 ( 62.3 )	106 ( 74.6 )	11 ( 35.5 )	511 ( 66.6 )	
無回答	17 ( 5.0 )	0 ( 0.0 )	6 ( 5.9 )	0 ( 0.0 )	6 ( 4.2 )	2 ( 6.5 )	31 ( 4.0 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767.0 ( 100.0 )	
<b>コミュニティセンター-rise</b>								
行ったことがある	42 ( 12.3 )	22 ( 26.8 )	23 ( 22.8 )	13 ( 18.8 )	15 ( 10.6 )	8 ( 25.8 )	123 ( 16.0 )	<0.001
知っている	83 ( 24.3 )	14 ( 17.1 )	19 ( 18.8 )	18 ( 26.1 )	38 ( 26.8 )	10 ( 32.3 )	182 ( 23.7 )	
知らない	200 ( 58.5 )	46 ( 56.1 )	53 ( 52.5 )	38 ( 55.1 )	83 ( 58.5 )	11 ( 35.5 )	431 ( 56.2 )	
無回答	17 ( 5.0 )	0 ( 0.0 )	6 ( 5.9 )	0 ( 0.0 )	6 ( 4.2 )	2 ( 6.5 )	31 ( 4.0 )	
合計	342 ( 100.0 )	82 ( 100.0 )	101 ( 100.0 )	69 ( 100.0 )	142 ( 100.0 )	31 ( 100.0 )	767 ( 100.0 )	



付表2 NLGRイベント会場でのアンケート調査参加者に関する経年的分析

	NLGR2008 n= (%)	NLGR2009 n= (%)	NLGR2010 n= (%)	合計 n=436 (%)	$\chi^2$ 検定 P値
<b>年齢</b>					
10代	10 ( 6.9 )	8 ( 2.9 )	13 ( 4.8 )	31 ( 4.5 )	0.211
20代	66 ( 45.5 )	116 ( 42.5 )	99 ( 36.4 )	281 ( 40.7 )	
30代	56 ( 38.6 )	108 ( 39.6 )	123 ( 45.2 )	287 ( 41.6 )	
40代	11 ( 7.6 )	31 ( 11.4 )	31 ( 11.4 )	73 ( 10.6 )	
50代以上	2 ( 1.4 )	10 ( 3.7 )	6 ( 2.2 )	18 ( 2.6 )	
合計	145 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	690 ( 100.0 )	
<b>居住地</b>					
名古屋市	70 ( 38.5 )	120 ( 44.0 )	107 ( 39.3 )	297 ( 40.9 )	0.323
愛知県(名古屋市のぞく)	85 ( 46.7 )	102 ( 37.4 )	103 ( 37.9 )	290 ( 39.9 )	
岐阜県	9 ( 4.9 )	21 ( 7.7 )	20 ( 7.4 )	50 ( 6.9 )	
三重県	10 ( 5.5 )	13 ( 4.8 )	21 ( 7.7 )	44 ( 6.1 )	
静岡県	8 ( 4.4 )	17 ( 6.2 )	21 ( 7.7 )	46 ( 6.3 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>性的指向</b>					
男性同性愛者(ゲイ)	157 ( 86.3 )	244 ( 89.4 )	226 ( 83.1 )	627 ( 86.2 )	0.096
両性愛者(バイセクシュアル)	21 ( 11.5 )	25 ( 9.2 )	35 ( 12.9 )	81 ( 11.1 )	
トランスジェンダー	1 ( 0.5 )	0 ( 0.0 )	3 ( 1.1 )	4 ( 0.6 )	
異性愛者(ヘテロ)	1 ( 0.5 )	2 ( 0.7 )	1 ( 0.4 )	4 ( 0.6 )	
分からない	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.4 )	1 ( 0.1 )	
決めたくない	0 ( 0.0 )	2 ( 0.7 )	6 ( 2.2 )	8 ( 1.1 )	
その他	2 ( 1.1 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	2 ( 0.3 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>NLGRの宣伝で何を見ましたか(複数回答)</b>					
ゲイ雑誌で見た	30 ( 16.5 )	72 ( 26.4 )	75 ( 27.6 )	177 ( 24.3 )	0.016
イベント冊子で見た	19 ( 10.4 )	103 ( 37.7 )	116 ( 42.6 )	238 ( 32.7 )	<0.001
ちらし(フライヤー)で見た	( )	89 ( 32.6 )	94 ( 34.6 )	183 ( 33.6 )	0.628
ポスターを見た	( )	47 ( 17.2 )	48 ( 17.6 )	95 ( 17.4 )	0.895
コンドームのパッケージで見た	( )	20 ( 7.3 )	3 ( 1.1 )	23 ( 4.2 )	<0.001
コミュニティペーパーh.a.n.a.で見た	( )	( )	9 ( 3.3 )	9 ( 3.3 )	
どれも見ていない	( )	( )	45 ( 16.5 )	45 ( 16.5 )	
その他	( )	( )	48 ( 17.6 )	48 ( 17.6 )	
<b>NLGRの情報入手先(複数回答)</b>					
ゲイバーの人から聞いた	( )	( )	122 ( 44.9 )	122 ( 44.9 )	
友達から聞いた	( )	( )	161 ( 59.2 )	161 ( 59.2 )	
恋人から聞いた	( )	( )	27 ( 9.9 )	27 ( 9.9 )	
ゲイショップで知った	( )	( )	21 ( 7.2 )	21 ( 7.2 )	
コミュニセンタールiseで知った	( )	( )	30 ( 11.0 )	30 ( 11.0 )	
たまたま会場の前を通りかかって知った	( )	( )	4 ( 1.5 )	4 ( 1.5 )	
どこからも得ていない	( )	( )	19 ( 7.0 )	19 ( 7.0 )	
その他	( )	( )	27 ( 9.9 )	27 ( 9.9 )	
<b>過去6ヶ月間のインターネットの利用(複数回答)</b>					
PCの出会い系サイトや掲示板	39 ( 21.4 )	118 ( 43.2 )	97 ( 35.7 )	254 ( 34.9 )	<0.001
携帯電話の出会い系サイトや掲示板	58 ( 31.9 )	125 ( 45.8 )	122 ( 44.9 )	305 ( 42.0 )	0.012
mixi	110 ( 60.4 )	202 ( 74.0 )	192 ( 70.6 )	504 ( 69.3 )	0.016
ゲイ向けSNS	( )	150 ( 54.9 )	140 ( 51.5 )	290 ( 53.2 )	0.416
利用したものはなし	( )	( )	13 ( 4.8 )	13 ( 4.8 )	
<b>過去6ヶ月間に利用したもの(複数回答)</b>					
有料のハッテン場	55 ( 30.2 )	( )	111 ( 40.8 )	166 ( 36.6 )	0.037
その他のハッテン場(公園、海岸、トイレなどの公共施設)	11 ( 6.1 )	43 ( 15.8 )	41 ( 15.1 )	95 ( 13.1 )	0.010
ハッテン場で有名な銭湯・プールなどの施設	( )	( )	66 ( 24.3 )	66 ( 24.3 )	
ゲイバー	129 ( 70.9 )	150 ( 54.9 )	190 ( 69.9 )	469 ( 64.5 )	<0.001
クラブ	41 ( 22.5 )	52 ( 19.0 )	92 ( 33.8 )	185 ( 25.4 )	0.001
ゲイショップ	( )	77 ( 28.2 )	102 ( 37.5 )	179 ( 32.8 )	0.021
利用したものはなし	( )	( )	37 ( 13.6 )	37 ( 13.6 )	
<b>NLGRの参加経験</b>					
ある	98 ( 53.8 )	161 ( 59.0 )	184 ( 67.6 )	443 ( 60.9 )	0.002
ない(初めて参加した)	81 ( 44.5 )	112 ( 41.0 )	88 ( 32.4 )	281 ( 38.7 )	
無回答	3 ( 1.6 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	3 ( 0.4 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>生涯でのHIV抗体検査受検経験</b>					
あり	139 ( 76.4 )	208 ( 76.2 )	193 ( 71.0 )	540 ( 74.3 )	0.285
なし	43 ( 23.6 )	65 ( 23.8 )	79 ( 29.0 )	187 ( 25.7 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>過去1年間でのHIV抗体検査受検経験</b>					
あり	88 ( 48.4 )	124 ( 45.4 )	94 ( 34.6 )	306 ( 42.1 )	0.005
なし	94 ( 51.6 )	149 ( 54.6 )	178 ( 65.4 )	421 ( 57.9 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(タテ)のときのコンドーム使用状況</b>					
コンドームを必ず使った	36 ( 46.8 )	78 ( 60.5 )	78 ( 52.7 )	192 ( 54.2 )	0.419
五分五分の割合で使った	29 ( 37.7 )	36 ( 27.9 )	50 ( 33.8 )	115 ( 32.5 )	
使わなかった	12 ( 15.6 )	15 ( 11.6 )	20 ( 13.5 )	47 ( 13.3 )	
合計	77 ( 100.0 )	129 ( 100.0 )	148 ( 100.0 )	354 ( 100.0 )	
<b>過去6ヶ月間の特定の相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況</b>					
コンドームを必ず使った	52 ( 55.3 )	75 ( 55.6 )	84 ( 58.7 )	211 ( 56.7 )	0.774
五分五分の割合で使った	27 ( 28.7 )	38 ( 28.1 )	43 ( 30.1 )	108 ( 29.0 )	
使わなかった	15 ( 16.0 )	22 ( 16.3 )	16 ( 11.2 )	53 ( 14.2 )	
合計	94 ( 100.0 )	135 ( 100.0 )	143 ( 100.0 )	372 ( 100.0 )	

	NLGR2008 n= (%)	NLGR2009 n= (%)	NLGR2010 n= (%)	合計 n=436 (%)	$\chi^2$ 検定 P値
<b>過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(タチ)のときのコンドーム使用状況</b>					
コンドームを必ず使った	49 ( 64.5 )	79 ( 66.4 )	81 ( 61.8 )	209 ( 64.1 )	0.941
五分五分の割合で使った	23 ( 30.3 )	33 ( 27.7 )	43 ( 32.8 )	99 ( 30.4 )	
使わなかった	4 ( 5.3 )	7 ( 5.9 )	7 ( 5.3 )	18 ( 5.5 )	
合計	76 ( 100.0 )	119 ( 100.0 )	131 ( 100.0 )	326 ( 100.0 )	
<b>過去6ヶ月間のその場限りの相手とアナルセックス(ウケ)のときのコンドーム使用状況</b>					
コンドームを必ず使った	47 ( 59.5 )	71 ( 62.8 )	88 ( 66.7 )	206 ( 63.6 )	0.861
五分五分の割合で使った	28 ( 35.4 )	36 ( 31.9 )	39 ( 29.5 )	103 ( 31.8 )	
使わなかった	4 ( 5.1 )	6 ( 5.3 )	5 ( 3.8 )	15 ( 4.6 )	
合計	79 ( 100.0 )	113 ( 100.0 )	132 ( 100.0 )	324 ( 100.0 )	
<b>これまでの行動を振り返って、あなたはHIV(エイズ)に感染する可能性がどのくらいあったと思いますか。</b>					
絶対ない	14 ( 7.7 )	25 ( 9.2 )	65 ( 23.9 )	104 ( 14.3 )	<0.001
ほとんどない	44 ( 24.2 )	58 ( 21.2 )	97 ( 35.7 )	199 ( 27.4 )	
五分五分	60 ( 33.0 )	112 ( 41.0 )	38 ( 14.0 )	210 ( 28.9 )	
十分可能性がある	34 ( 18.7 )	48 ( 17.6 )	44 ( 16.2 )	126 ( 17.3 )	
分からない	24 ( 13.2 )	20 ( 7.3 )	28 ( 10.3 )	72 ( 9.9 )	
陽性者である	3 ( 1.6 )	10 ( 3.7 )	0 ( 0.0 )	13 ( 1.8 )	
無回答	3 ( 1.6 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	3 ( 0.4 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>身の回りにHIVに感染した友達、知り合いはいるか</b>					
いる	49 ( 26.9 )	98 ( 35.9 )	96 ( 35.3 )	243 ( 33.4 )	<0.001
いると思う	33 ( 18.1 )	35 ( 12.8 )	26 ( 9.6 )	94 ( 12.9 )	
いないと思う	41 ( 22.5 )	55 ( 20.1 )	68 ( 25.0 )	164 ( 22.6 )	
いない	58 ( 31.9 )	41 ( 15.0 )	40 ( 14.7 )	139 ( 19.1 )	
分からない	0 ( 0.0 )	44 ( 16.1 )	42 ( 15.4 )	86 ( 11.8 )	
無回答	1 ( 0.5 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	1 ( 0.1 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>ANGLE LIFE NAGOYA のウェブサイト</b>					
見たことがある	18 ( 9.9 )	71 ( 26.0 )	76 ( 27.9 )	165 ( 22.7 )	<0.001
知っている	37 ( 20.3 )	49 ( 17.9 )	55 ( 20.2 )	141 ( 19.4 )	
知らない	114 ( 62.6 )	153 ( 56.0 )	141 ( 51.8 )	408 ( 56.1 )	
無回答	13 ( 7.1 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	13 ( 1.8 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>性感染症(STI)勉強会</b>					
参加したことがある	8 ( 4.4 )	16 ( 5.9 )	4 ( 1.5 )	28 ( 3.9 )	<0.001
知っている	42 ( 23.1 )	78 ( 28.6 )	58 ( 21.3 )	178 ( 24.5 )	
知らない	125 ( 68.7 )	179 ( 65.6 )	210 ( 77.2 )	514 ( 70.7 )	
無回答	7 ( 3.8 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	7 ( 1.0 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>ANGEL LIFE NAGOYAの配布するコンドーム</b>					
受け取った	23 ( 12.6 )	115 ( 42.1 )	87 ( 32.0 )	225 ( 30.9 )	<0.001
知っている	45 ( 24.7 )	61 ( 22.3 )	63 ( 23.2 )	169 ( 23.2 )	
知らない	106 ( 58.2 )	97 ( 35.5 )	122 ( 44.9 )	325 ( 44.7 )	
無回答	8 ( 4.4 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	8 ( 1.1 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>コミュニティーペーパーh.a.n.a</b>					
見たことがある	15 ( 8.2 )	48 ( 17.6 )	50 ( 18.4 )	113 ( 15.5 )	<0.001
知っている	32 ( 17.6 )	22 ( 8.1 )	42 ( 15.4 )	96 ( 13.2 )	
知らない	127 ( 69.8 )	203 ( 74.4 )	180 ( 66.2 )	510 ( 70.2 )	
無回答	8 ( 4.4 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	8 ( 1.1 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	
<b>コミュニティーセンターrise</b>					
行ったことがある	22 ( 8.2 )	48 ( 17.6 )	50 ( 18.4 )	113 ( 15.5 )	<0.001
知っている	36 ( 17.6 )	22 ( 8.1 )	42 ( 15.4 )	96 ( 13.2 )	
知らない	116 ( 69.8 )	203 ( 74.4 )	180 ( 66.2 )	510 ( 70.2 )	
無回答	8 ( 4.4 )	0 ( 0.0 )	0 ( 0.0 )	8 ( 1.1 )	
合計	182 ( 100.0 )	273 ( 100.0 )	272 ( 100.0 )	727 ( 100.0 )	

## 東海地域の MSM における性行動と予防介入プログラムの評価に関する研究

研究協力者：塩野徳史（名古屋市立大学看護学部／財団法人エイズ予防財団）、  
石田敏彦、藤浦裕二（ANGEL LIFE NAGOYA）、  
内海 眞（独立行政法人国立病院機構東名古屋病院）、  
新ヶ江章友（名古屋市立大学看護学部／財団法人エイズ予防財団）、  
金子典代、市川誠一（名古屋市立大学看護学部）

### 研究要旨

本研究では、名古屋地域の商業施設を利用する MSM を対象者とした質問紙調査（以下、バー顧客調査）とスポーツ大会に参加する MSM を対象とした質問紙調査（以下、HAPPINES 調査）を実施した。手法や質問項目を合わせた大規模な質問紙調査となり、東海地域ではゲイコミュニティにおける初めての調査と言える。本報告では特に検査受検状況について焦点をあてて報告した。

特に回収数の多かったバー顧客調査結果から、東海地域の MSM における生涯の受検割合は全体で 65.2% と高く、年齢層別には 30-39 歳（77.5%）が極めて高かった。過去 1 年間の受検割合も 30-39 歳（48.1%）で高かった。また生涯における検査意図があった人のうち、実際に受検経験があった人の割合は 81.3% であった。これらの結果は東海地域の MSM において顕在化している検査ニーズのほとんどが満たされていることを示唆していると考えられる。

一方未受検の理由として、感染している可能性がない（バー顧客調査 37.4%、HAPPINES 調査 31.8%）、検査を受ける機会がない（バー顧客調査 35.7%、HAPPINES 調査 54.5%）と回答する人が多かった。またバー顧客調査では 30-39 歳は結果を知るのが怖い（38.9%）、40-49 歳は感染している可能性がない（54.8%）、50 歳以上は感染している可能性がない（43.6%）、セクシュアリティについての説明が面倒である（25.6%）の理由も高い割合であり、年齢層によって異なっていることが明らかとなった。東海地域においては、MSM が利用しやすい検査機会を拡大するとともに、潜在的な検査ニーズを顕在化する介入が必要であると考えられる。

バー顧客調査回答者と HAPPINES 調査回答者の調査結果をもとに、東海地域では顕在化している検査ニーズのほとんどが満たされていることが示唆され、未受検者の状況の一端を明らかにした。

### A. 研究目的

本研究では、名古屋地域の商業施設を利用する MSM を対象者とした質問紙調査（以下、バー顧客調査）とスポーツ大会に参加する MSM を対象とした質問紙調査（以下、HAPPINES 調査）を実施した。本報告では分析結果もとに、MSM における HIV を含む性感染症に関連した状況や行動や ANGELIFE NAGOYA の予防介入資

材・プログラムの浸透度を年齢層別に把握し、特に検査受検状況について焦点をあてて報告する。

### B. 研究方法

バー顧客調査は ANGEL LIFE NAGOYA がコミュニティペーパーやコンドーム等の啓発資材を、アウトリーチによって配布している商業施設

に調査協力を依頼し、調査協力の同意が得られた32店舗に900部の質問紙配布を依頼し、実施期間中に726部配布された。質問紙の配布・回収方法については、商業施設のオーナーから顧客への直接手渡しを依頼し、顧客からは直接郵送にて質問紙を回収する方法をとった。対象者には謝礼として商業施設で使用可能なチケットを手渡す仕組みとした。全回収数は541（回収率74.5%）であった。

HAPPINES調査は6月5日に開催されたバトミントン大会参加者を対象に185部の質問紙を配布し165（回収率89.2%）の回答を得た。

質問紙構成は（1）基本属性（2）予防介入プログラムの接触状況（3）HIV感染予防に関連する知識および意識、対話経験（4）HIV抗体検査受検経験（5）性感染症の既往（6）性行為経験およびコンドームの使用頻度（7）性交時の併用品（8）薬物使用経験などであった。本報告では、複数回答している人を除き、東海に居住し、性別を男性、その他と回答して、性指向をゲイまたはバイセクシュアル、わからないと自認していると回答した492名（有効回答率：配布数に占める分析対象の割合67.8%）の回答のみを分析の対象とした。

年齢層は29歳以下、30-39歳、40-49歳、50歳以上の4カテゴリーに分類し、質問項目を年齢カテゴリー別に分析した。

データの集計および統計処理にはSPSS11.5J（Windows）を用いた。

なお、本研究実施計画については名古屋市立大学看護学部研究倫理委員会より実施の承認を得た。（ID番号08008、09019-2）

## C. 研究結果

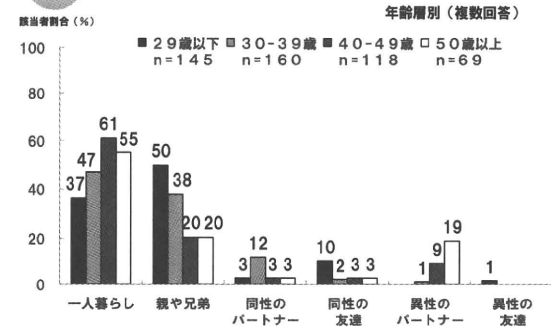
### 1) バー顧客調査回答者の属性

バー顧客調査回答者（n=492）の属性分布を表1に示した。居住地域は愛知県が89.0%、次いで岐阜県が5.3%、三重県が4.7%、静岡県が1.0%であった。性的指向はゲイが86.2%、ゲイ以外が13.8%であった。各年齢層の全体

に占める割合は29歳以下が29.5%、30-39歳が32.5%、40-49歳が24.0%、50歳以上が14.0%であった。平均年齢±標準偏差は37.1歳±11.3歳であり、最小年齢は18歳、最高年齢は81歳であった。

年齢層別の同居者の状況について図1に示した。年齢層によって状況は異なり、一人暮らしであった人は40-49歳で61.0%と最も高く、家族との同居は29歳以下で49.7%と最も高かった。

BAR調査 図1 誰と一緒に暮らしているか？  
年齢層別（複数回答）



### 2) HAPPINES 調査回答者の属性

HAPPINES調査回答者（n=63）の属性分布を表9に示した。居住地域は愛知県が57.1%、次いで静岡県が28.6%、岐阜県が11.1%、三重県が3.2%であった。性的指向はゲイが90.5%、ゲイ以外が9.5%であった。平均年齢±標準偏差は31.0歳±5.9歳であり、最小年齢は21歳、最高年齢は46歳であった。

### 3) 利用した施設等について

年齢層別に過去6ヶ月間の施設利用割合を表1に示した。有意差がみられたのは、ゲイナイト、ゲイの合コン、ゲイサークル、売り専やマッサージの利用、と出会い系やSNSなどのインターネット利用割合であった。29歳以下と30-39歳では携帯出会い系サイトの利用割合は48.1%-55.9%と他の年齢層に比べて高かった。（表1、図2）